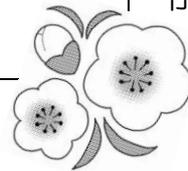




# やす 野洲っこ応援団通信

だい 68号

れいわ ねん(2025年)  
令和7年  
3月 3日 発行



やすしょうがっこう やす 野洲小学校 野洲っこ応援団通信です。

なが だいかんば みま 長く大寒波に見舞われた冬でしたが、ようやく春の訪れを感じさせる気候となりました。

きがつ がつき のこ 気が付けば3学期も残すところ、あとわずか！寒暖差で体調を崩さないように気を付けて、学年の振り返りを親子で出来るといいですね♪



とってもおそくなりましたが…



## がつき かつどうほうこく 2学期の活動報告

### 4年生 江州音頭指導支援

9月初旬、今年も応援団地域サポーター2名・ゲスト

サポーター3名をお招きして、1クラスごとに民舞学習として実施しました。最初は戸惑いぎみだった子どもたちも段々と慣れ、無心で踊る姿が見られました。市教育委員会から視察に来た方も輪に加わり、質問コーナーでは「なんで皆で同じ動きで踊るの？」と興味を示す場面も。



滋賀県だけでなく、あちこちで見られる総踊りの風習は、どの収穫を祝い勤労に感謝するなどの意味合いを持ちます。老若男女が一致団結して時間を共有することがコミュニティ形成には欠かせません。短時間ではありましたが、そんな空気感を体感してもらえたのではと思っています。運動会の演舞でも振り付けが取り入れられていて、観覧した参加サポーターは感激していました。



### 5・6年生 ミシン支援

例年同様、5年生のランチョンマット、6年生のエプロン製作を支援。16名の登録サポーターが、ミシンの扱いはもちろん、モノづくりの大変さや、物を大事に使う気持ちが伝わるようにと願いを込めて子どもたちを支えました。少し頼られ過ぎている感のあるこの支援、学習の要点を明確化して、子どもたちによりよい学び

になるよう、担当の先生と連携していきたいです。

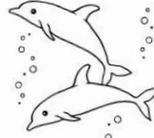
### 4年生 防災学習引率

10月中旬、防災学習フィールドワークの引率に3名が参加。担当の子どもたちが班に分かれて出掛けました。

サポーターと相談しながら、地域防災のポイントを地図に



書き込み、確認していきます。それぞれの地域に、様々な工夫があることを発見した子どもたち。子ども目線で見た「まち」は新鮮に映りました。



2年生 京都水族館引率

野洲駅から京都駅まで電車に乗り、水族館まで徒歩での往復です。2年生には長い道のりですが、経験を積んだ3名のサポーターが安全を見守り、10月下旬の秋の1日を無事に楽しく過ごすことができました。

館内は薄暗く、また別の小学校児童も学習に来ているため、野洲っこを見分けるのは至難の業。そんな不安を抱きながら引率していたサポーターでしたが、集合時刻に遅れることもなく行動している野洲っこたちに、安堵し感心したそうです。



野洲幼稚園 園児支援



今年度から野洲市内の幼稚園でもコミュニティ・スクールが始まったことをきっかけに、野洲学区の子どもたちを支援するという「地域学校協働活動」として、11月に野洲幼稚園へ5回出張しました。5歳児2クラスの「ごっこ遊び」に仲間入りです。お店の商品を作るところから手伝い、最後はお客様になって一緒に楽しみました。初めての試みでしたが、園児も先生方もすんなり受け入れてくれ、駅前自治会・応援団サポーターとの世代を超えた交流が実現しました。

この支援後も、作品展の観覧招待や愛園作業（草刈り）参加、そして1月のおでんパーティ支援（おでん作り・会食）と、途切れずに地域交流が続いています。ゆくゆくは、野洲小の1年生として迎えるであろう全ての園児たちと交流が持てれば、進学の壁の不安が減るのではないかと考えると、保育園・こども園との連携がこれからの課題となります。

2・3歳の頃からたくさんのオトナと触れ合い守られることで、子どもたちの自己肯定感や地域への愛着心を育む機会の一つになればいいなと思っています。



3月の予定

★ 給食エプロン修理  
4日(火)・5日(水)  
9:00 ~ 12:00  
(南館1階 控室)

★ 図書美化 7日(金)  
10:00 ~ 12:00

どなたでも参加OKです!  
ご連絡お待ちしております♪

残りの報告は次号につづきます



野洲市地域学校協働活動推進員  
野洲小学校応援コーディネーター  
野洲っこ応援団 事務局長

田中 恭子  
メール: yasu24ouen@yahoo.co.jp  
< 受信設定をご確認ください >